

倫理委員会審議内容

令和7年12月26日開催

No.11	申請者:副看護師長 照屋 寛靖
課 題	副看護師長が実施するリフレクションを活用した自己開発力向上への取り組み
研究の概要	<p>本研究では、副看護師長がおこなったリフレクション(経験学習ノートやKPTシート等)を分析し、看護管理者としての成長課題や強みを明らかにすることで、自己開発能力向上の一助とする。</p> <p>対象:琉球病院に勤務する副看護師長4名</p> <p>方法:副看護師長各自が作成したリフレクション記録を収集し、これらの記述内容を質的記述的に分析する。分析視点には組織マネジメント領域、リーダーシップ、倫理的課題などを用いる。KPTの3要素を軸に、成長課題と強みを抽出する。研究者自身のリフレクション記録も匿名化し、同様にデータとして扱う。</p>
判定	承認
利益相反審査判定	承認

倫理委員会審議内容

令和7年12月26日開催

No.12	申請者:副看護師長 平安名 亜美
課 題	職場における心理的安全性を高めるために管理職が果たすべき役割の検討
研究の概要	<p>本研究は、所属病棟の心的安全性の現状を評価し、課題を明確化したうえで、副看護師長が中心となり心理的安全性を高めるための具体的な取り組みを実施し、その効果を検証することを目的とする。</p> <p>対象:琉球病院東Ⅰ病棟・北Ⅰ病棟・西Ⅰ病棟に勤務する各病棟師長・副看護師長及び看護スタッフ</p> <p>方法:心理的安全性アンケートを用いて自部署の心理的安全性を調査する。調査結果を病棟師長・副師長へ提供し、課題と強みを把握してもらう。各病棟において、副看護師長が中心となり心理的安全性を高めるための具体的な改善策を検討し、病棟で実施する。取り組み実施後、再度心理的安全性アンケートを行い、介入前後の変化から効果を検証する。</p>
判 定	承認
利益相反審査判定	承認